

KOIZUMI コイズミ照明器具

型番 AL43239L

施工取扱説明書

お客様へ 器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

工事店様へ 施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

保存用

【安全上のご注意】

 警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。			
 厳守	器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	 禁止	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。 →感電・故障の原因になります。
		 アース工事	アース端子(線)がついている器具は必ず電気設備の技術基準に従って、接地(アース)工事を行ってください。 →アースが不完全な場合、感電の原因になります。
 禁止	このような場所には取付けしないでください。 この器具は天井・壁・直置取付兼用器具です。傾斜天井などには取付けできません。 不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のネジ穴には取付けしないでください。 →器具の落下によるけがの原因になります。	 厳守	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。
 分解禁止	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。		

 注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。			
 接触禁止	点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。 →やけどの原因になります。	 禁止	ガス機器など、温度が高くなるものの上への取付けや、器具の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。 →火災の原因になります。
 水ぬれ禁止	この器具は非防水です。湿気が多い場所や屋外では使用できません。 →火災・感電の原因になります。		
 禁止	ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。 →火災の原因になります。調光器の取外しがが必要です。調光器の取外しには資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。	 厳守	表示された電源電圧(AC100V～AC242V)以外の電源で使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。
	周囲温度5～35℃、湿度45～85%の環境以外では使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。		

■定格				
型番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
AL43239L	AC100V～AC242V	0.07A～0.03A	7.1W	LED

お客様ご相談窓口のご案内	
修理・お手入れ・お取り扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へご依頼ください。 (ご贈答品やご転居などでお買い求めの販売店・工事店へご依頼にれない場合は型番をご確認の上、下記へご連絡ください。)	

製品・お取り扱いなどのご相談は		修理・アフターサービスのお問い合わせは	
お客様相談室		サービスセンター	
ナビダイヤル (全国共通番号)	電話  0570-055123 受付時間：9:00～17:30	ナビダイヤル (全国共通番号)	電話  0570-015123 FAX  0570-025123 受付時間：9:00～17:30

●ご注意：所在地、電話番号、受付時間などが変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。(2017年3月現在)			
愛情点検		★長年ご使用の照明器具の点検を！	
	ご使用の際 このような 症状は ありませんか		ご使用 中 止
		●スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。 ●プラグ、コード、本体を動かすと点滅する。 ●プラグ、コード、本体などが異常に熱い。 ●こげくさい臭いがする。 ●コードに傷や痛みが見られる。 ●グローブ、セードなどにひびが見られる。	
 安全に 関する ご注意	●照明器具及び関連機器には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。 点検・交換をおすすめします。(周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯の場合)		
	●周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。 ●3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。		

保証とアフターサービスについて	
保証について	修理を依頼されるとき
・この照明器具の保証期間は、製品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器、LED電源、LEDモジュールは3年間です。 ・ランプ(LED電球含む)、グロー点灯管、電池などの消耗品は対象外です。 ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。 ・取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間中に故障した場合に無償修理させていただきます。	・ご使用中に異常が生じた場合は、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。 ・ご贈答品やご転居などでお買い上げの販売店(工事店)にご相談できない場合や、アフターサービスに関するご相談、ご不明点は、「お客様相談窓口のご案内」各窓口までお問い合わせください。

コイズミ照明株式会社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3-3-7 再生紙を使用しています。

取説No. C501-819AK／S・T-01

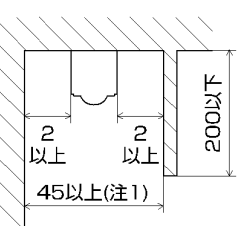
■施工前の確認(付属の取付金具の場合)

1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

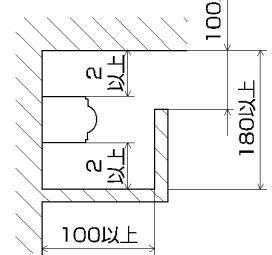
2 設置場所を確認する

間接照明として取付ける場合は下図の施工最小寸法の間隔をあける。

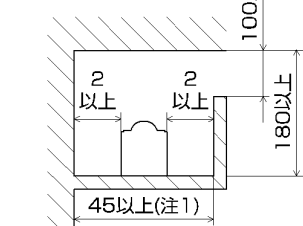
＜直付取付の場合＞



＜壁取付の場合＞



＜床置取付の場合＞



注1) 取付金具を縦方向に使用する場合です。
取付金具を横方向に使用の場合は80mmになります。

3 取付面がクロス貼りの場合

接着剤が十分に乾燥してから器具を取付ける。
変色やサビの原因になります。

4 取付ピッチ

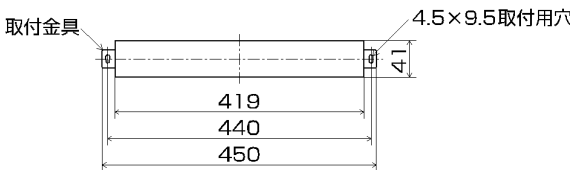
下図は器具を取付面から見た図です。

＜単体の場合＞

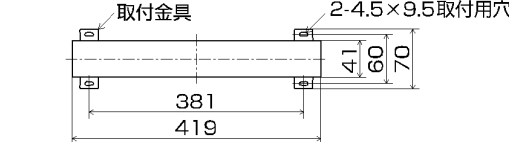
※取付金具は取付方向を変えることができます。

※壁面縦取付の場合は下側から取付けてください。

●取付金具が縦方向の場合



●取付金具が横方向の場合



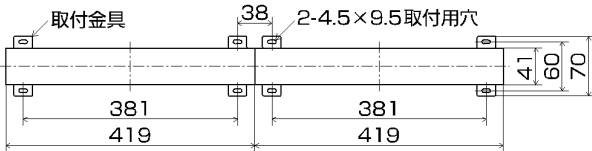
＜連結の場合＞

※連結する側の取付金具は本体側面に取付用穴が向くように取付けてください。

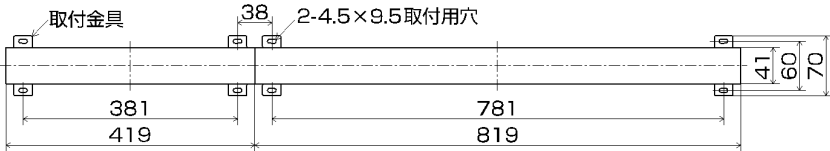
※壁面縦取付の場合は下側から取付けてください。

※450ミリタイプは接続端子が片側にしかありませんので終端用になるため、取付時の方向および施工場所にご注意ください。

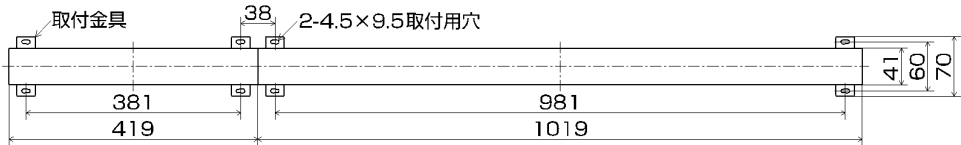
●450ミリタイプ2台連結



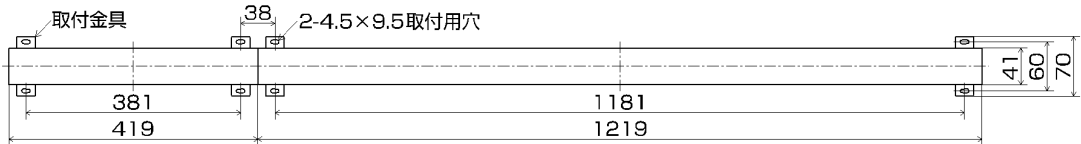
●450ミリタイプ1台+850ミリタイプ1台連結



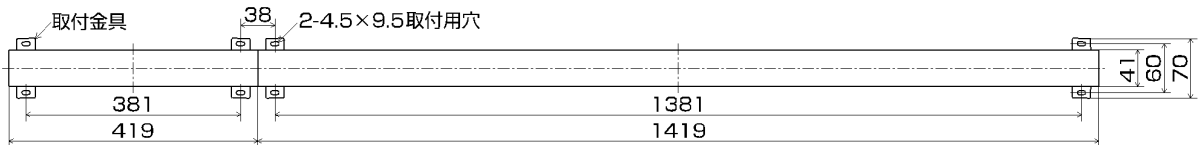
●450ミリタイプ1台+1050ミリタイプ1台連結



●450ミリタイプ1台+1250ミリタイプ1台連結

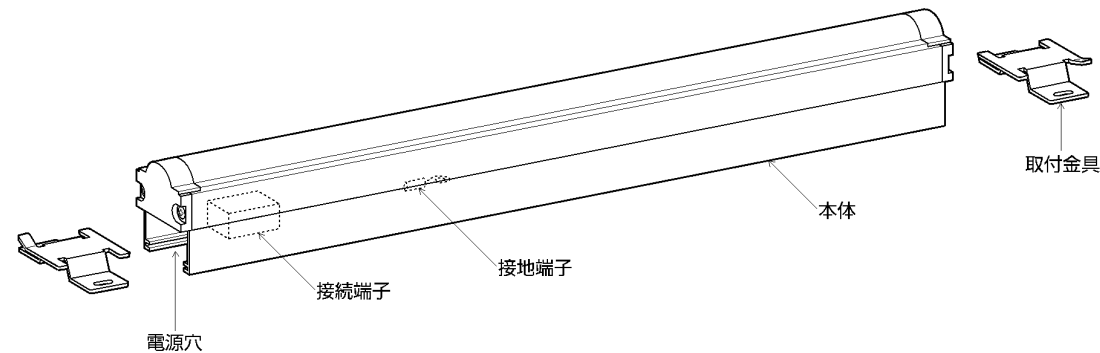


●450ミリタイプ1台+1450ミリタイプ1台連結

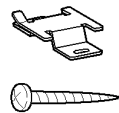


■施工手順(付属の取付金具の場合) △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



〈付属部品〉



取付金具・・・・・・・・・・2個

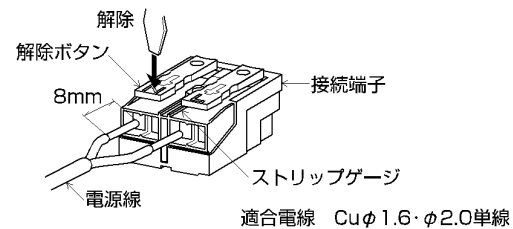
取付ネジ・・・・・・・・・・4本

1 電源線を接続する

ストリップゲージに合わせて電源線の被覆をむき、接続端子に確実に差し込む。また、送り配線は照明器具専用とする。(送り容量5A以下)
はずす時は解除ボタンを押し、電源線を抜く。

※D種(第三種)接地工事を行なう。

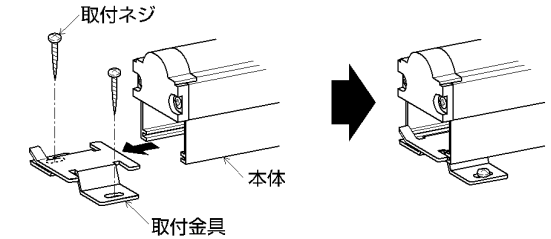
△警告 電源の接続を確実に行ってください。
接続が不完全な場合や容量オーバーした場合は火災の原因になります。



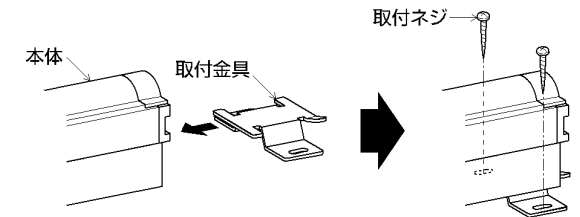
2 本体を取付ける(単体取付)

＜取付金具を横方向に取付ける場合＞

①取付金具を取付ネジで取付け、本体を差し込む。

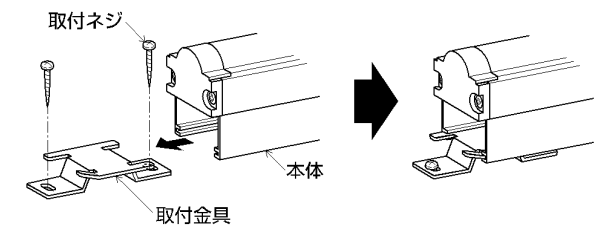


②取付金具を本体の反対側に差し込み、取付ネジで取付ける。



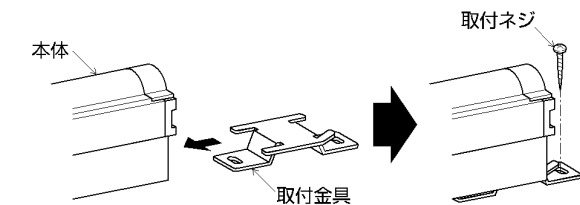
＜取付金具を縦方向に取付ける場合＞

①取付金具を取付ネジで取付け、本体を差し込む。



②取付金具を本体の反対側に差し込み、取付ネジで取付ける。

※連結する場合は、終端側のみ取付金具を縦方向で取付できます。



3 点灯の確認を行なう

■施工前の確認(別売の取付金具の場合)

1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

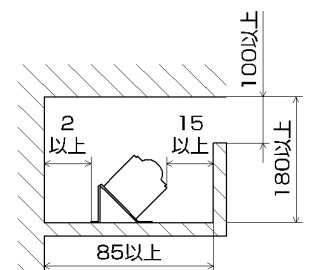
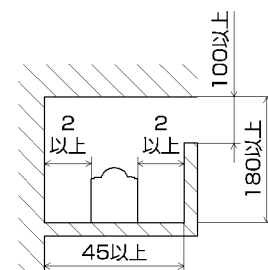
2 設置場所を確認する

間接照明として取付ける場合は右図の施工最小寸法の間隔をあける。

※天井や壁には取付けできません。

●AE43926Eの場合

●AE43927Eの場合



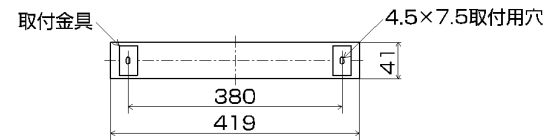
3 取付面がクロス貼りの場合

接着剤が十分に乾燥してから器具を取付ける。
変色やサビの原因になります。

4 取付ピッチ (取付金具AE43926Eの場合)

下図は器具を取付面から見た図です。

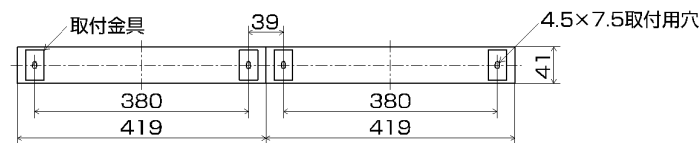
<単体の場合>



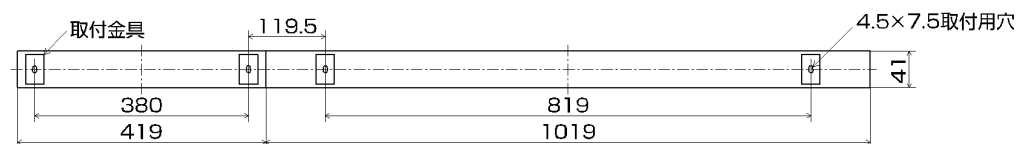
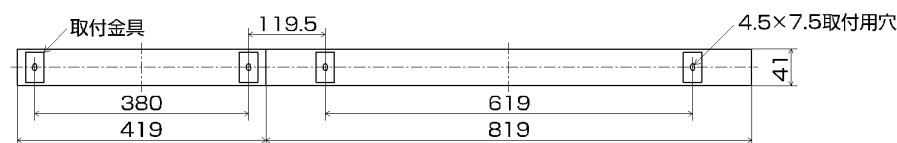
<連結の場合>

※450ミリタイプは接続端子が片側にしかありませんので終端用になるため、取付時の方向および施工場所にご注意ください。

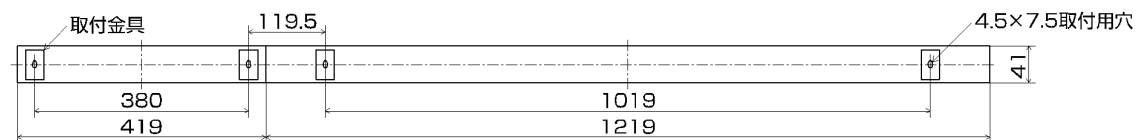
●450ミリタイプ2台連結



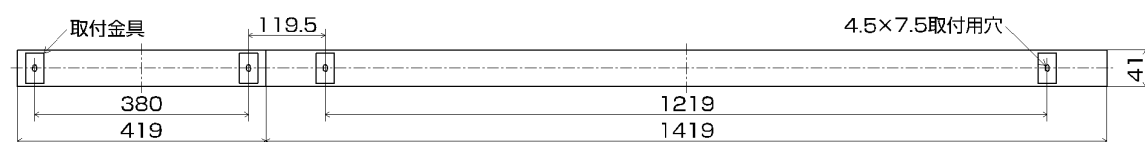
●450ミリタイプ1台+850ミリタイプ1台連結



●450ミリタイプ1台+1250ミリタイプ1台連結



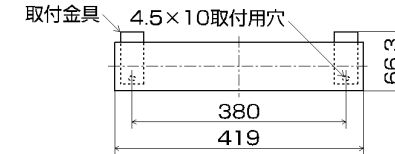
●450ミリタイプ1台+1450ミリタイプ1台連結



5 取付ピッチ (取付金具AE43927Eの場合)

下図は器具を取付面から見た図です。

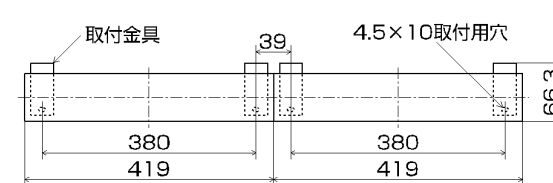
<単体の場合>



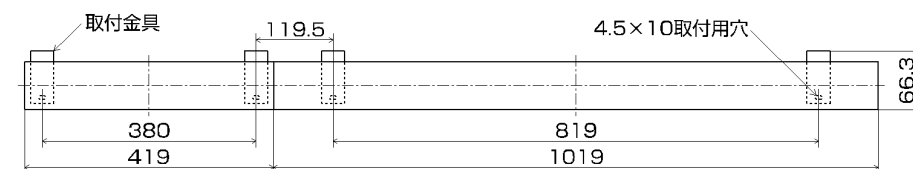
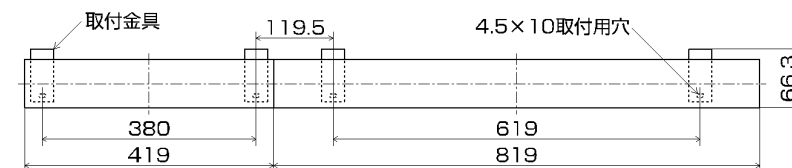
<連結の場合>

※450ミリタイプは接続端子が片側にしかありませんので終端用になるため、取付時の方向および施工場所にご注意ください。

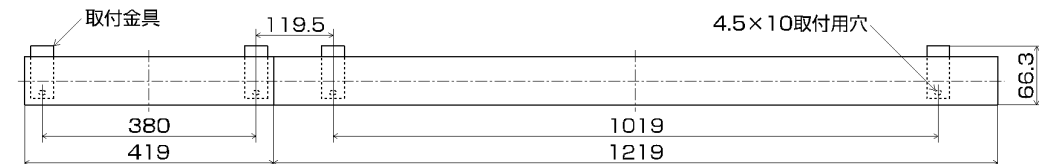
●450ミリタイプ2台連結



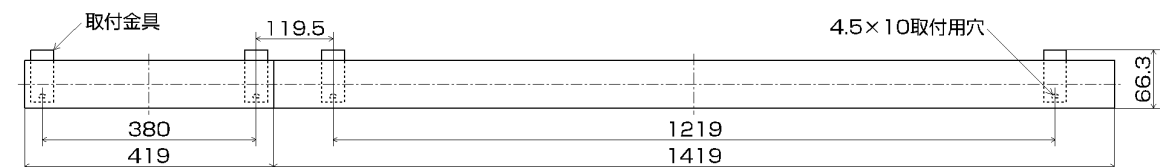
●450ミリタイプ1台+850ミリタイプ1台連結



●450ミリタイプ1台+1250ミリタイプ1台連結



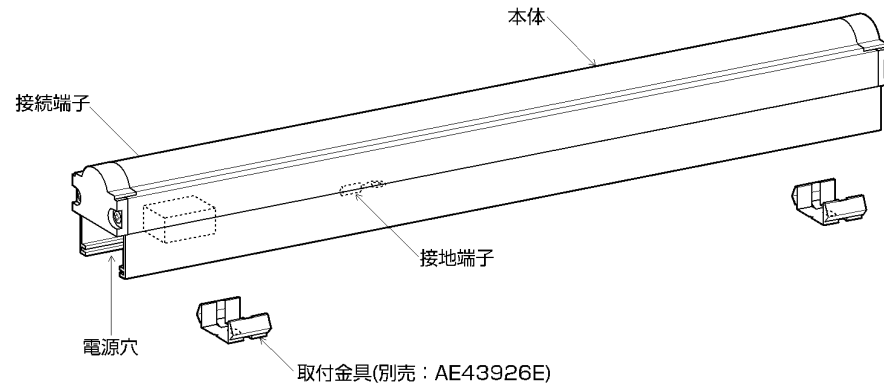
●450ミリタイプ1台+1450ミリタイプ1台連結



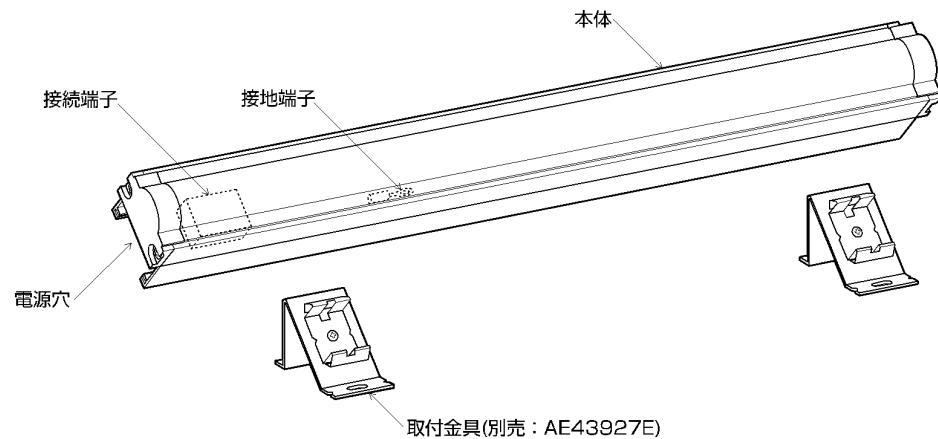
■施工手順(別売の取付金具の場合) △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。

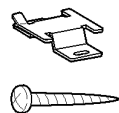
＜取付金具(別売：AE43926E)の場合＞



＜取付金具(別売：AE43927E)の場合＞



＜付属部品＞

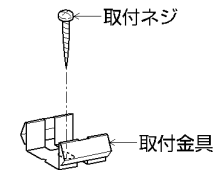


取付金具・・・2個
(使用しません)
取付ネジ・・・4本

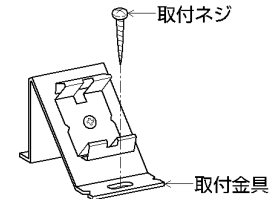
1 取付金具(別売：AE43926E・AE43927E)を取付ける

取付金具を取付ネジで取付ける。

＜取付金具(別売：AE43926E)の場合＞



＜取付金具(別売：AE43927E)の場合＞

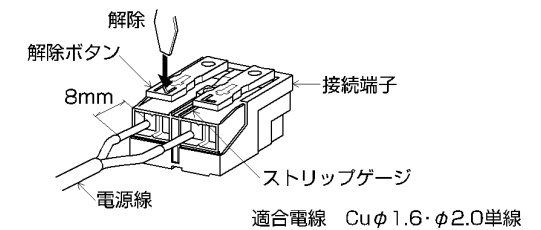


2 電源線を接続する

ストリップゲージに合わせて電源線の被覆をむき、接続端子に確実に差し込む。また、送り配線は照明器具専用とする。(送り容量5A以下)
はずす時は解除ボタンを押し、電源線を抜く。

※D種(第三種)接地工事を行なう。

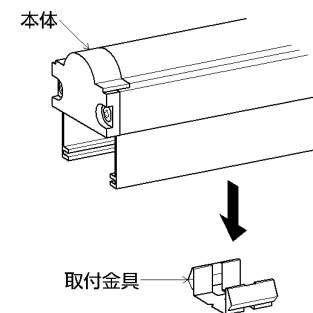
△警告 電源の接続を確実に行ってください。
接続が不完全な場合や容量オーバーした場合は火災の原因になります。



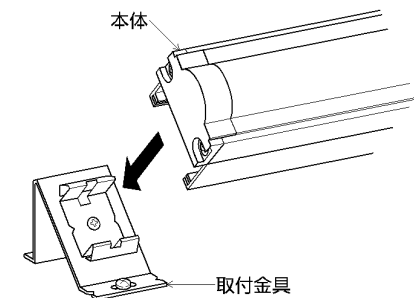
3 本体を取付ける

本体を取付金具に押し付けて取付ける。

＜取付金具(別売：AE43926E)の場合＞



＜取付金具(別売：AE43927E)の場合＞



4 点灯の確認を行なう

！ 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。
器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。
器具と音響製品を離してご使用ください。
- 点灯および消灯後に器具構成材料の熱伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
- ホタルスイッチなど、電源OFF時に表示が点灯するタイプのスイッチを使用する場合、壁スイッチの使用は4個までとしてください。壁スイッチを5個以上使用される場合は、ホタルスイッチタイプ以外のスイッチを使用してください。

■LEDユニットについて

- 明るさが70%になるまで平均約40000時間です。
- LEDのみの交換はできません。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチを使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。

■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。
シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。